

<sup>こ</sup>子ども・<sup>わかもの</sup>若者の<sup>いけんひょうめい</sup>意見表明<sup>かんが</sup>を考えるワークショップ。  
～<sup>こえ</sup>あなたの<sup>き</sup>声を聴かせてください～



ほう ことく しよ  
報 告 書

# 目次

1	ワークショップの実施の状況	・・・	1ページ
2	いただいた意見	・・・	4ページ
3	大人がわかったこと・気づいたこと	・・・	9ページ
4	これからのこと	・・・	15ページ
5	さいごに	・・・	18ページ

この報告書は、子どもたちにも読んでもらえるように、なるべくわかりやすい言葉をつかい、漢字にはふりがなをつけました。また、参加した子ども・若者からの意見は、なるべく発言されたままの言葉をつかってまとめています。

# 1 ワークショップの実施の状況

## 1 実施の目的

子ども基本法が施行され、第11条により、市の子ども施策に  
子どもの意見を反映させるための取組が必要となりました。  
そこで、実際に子どもの意見を聴くことを試してみることで、  
これからの取組の方法を考えることにしました。

## 2 実施した日時・会場

7月27日(木)、8月23日(木)の、14時から16時まで  
会場：藤沢市役所本庁舎 3-3会議室

## 3 対象の子ども・若者

参加資格は、22歳までくらいの人としました。

個人による差も大きいと考え、何歳から参加してよいかは決めませんでした。参加して  
くれるかなと思っていたのは、高校生から大学生くらいでした。

あなたの声を  
聴かせて  
ください

7/27 (木)、8/23 (水) 14時-16時  
会場：藤沢市役所本庁舎  
「子ども・若者の意見表明を考えるワークショップ」  
参加者募集!!

《参加方法》・参加申込フォームより7/14 (金) まで  
《主催》 藤沢市子ども青少年部子育て企画課  
0466-50-3562 fj4-kodomo-se@city.fujisawa.lg.jp

#### 4 申込の状況

6月25日号広報ふじさわ、市公式LINE、青少年会館、子どもや若者が活動している団体などをとおしてお知らせしたところ、9人の申込がありました。小学生や中学生の申込もありました。

#### 5 参加者

当日の参加人数は7人でした。

参加者の年齢は、6歳、9歳、12歳、16歳、17歳、20歳、21歳でした。

#### 6 当日の状況

当日は、スタッフ以外の大人は立ち入らないこととし、ファシリテーター（進行役）の大学生に、参加者のみなさんが意見を出しやすいよう、進めてもらいました。

また、イトーヨーカ堂 湘南台店様からいただいたお菓子とジュースで、おやつタイムもはさみながら、楽しく、のびのびと意見交換を行いました。

2回目の最後には、市長と副市長が、意見の発表を聴きにきました。

## 7 ワークショップの準備と終わった後のふりかえりについて

今回は、市のインターンシップ制度（※）に参加してくれた大学生に、グループワークのファシリテーター（進行役）とサポーター（発表役）をお願いしました。

（※ インターンシップ制度とは、市役所の仕事に興味がある学生が、市役所の職員と一緒に仕事をする制度です。）

インターンシップ制度に参加してくれた大学生（「インターン生」と呼びます。）は、ワークショップの前に集まって、子ども基本法のことや、子どもの意見を聴くことの意味や目的、グループワークの進め方などを学びました。

その後、実際に、インターン生たちでグループワークを行いながら、意見を出してもらうための進め方や、出た意見の整理の仕方、発表の仕方などを練習しました。

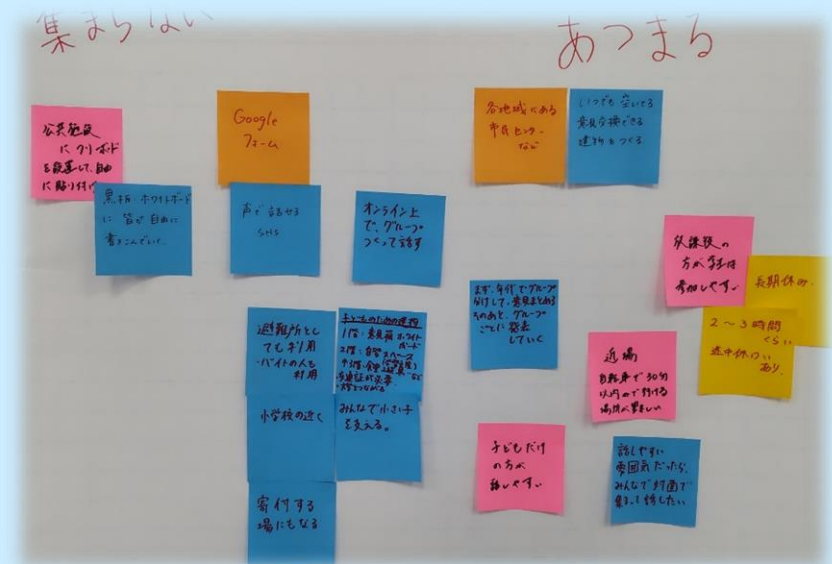
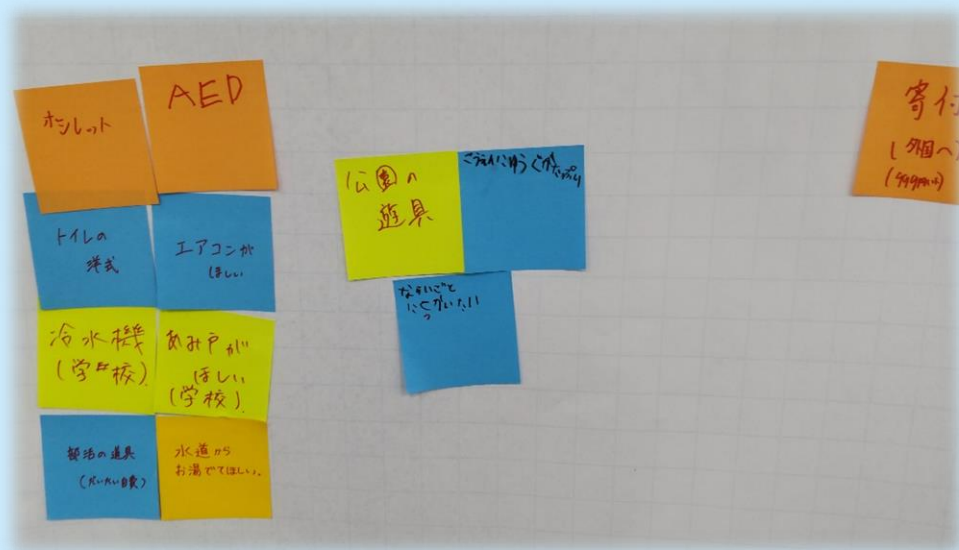
ワークショップが終わった後の9月20日に、もう一度、インターン生たちに集ってもらい、良かったところや直した方がいいところ、気づいたことなどを話し合いました。そのとき話し合ったことも参考にして、「3 大人がわかったこと、気づいたこと」をまとめました。

## 2 いただいた意見<sup>いけん</sup>



しょうがくせい だいがくせい あつ しょう ちゅうがくせい  
小学生から大学生まで集まってくれたので、小・中学生

チームと、<sup>こうこうせい</sup>高校生・<sup>だいがくせい</sup>大学生チームに分かれて、<sup>わ</sup>3つの  
テーマについて<sup>いけん</sup>意見を<sup>き</sup>聴きました。





がっこう  
**学校について**  
しょう ちゅうがくせい  
(小・中学生チーム)

**テーマ①**

いま、**気**になっていること、  
もっとこうだったらいいのに、  
と**懸**うこと

てがる つか  
**手軽に使える**

いほしよ  
**居場所について** (高校生・大学生チーム)

◎おしゃべりしてもよい**無料**で使える**フリースペース**がほしい！

◎他の**学生**と**交流**できる**場所** ◎子ども**新聞**などの**子ども**に向けた**お知らせ**が必要。

◎**空き家**を若者があつまれるように**リニューアル**してはどうか。

◎いろいろな**年代**が**参加**できる**イベント**に参加したい。

◎出かけるときの**バス代**、**電車代**が、**学生**だと**安くなる****制度**があるといい。

◎**ボランティア**の**募集**をもっと**増や**してほしい。

◎**学校**の**プリント**が**大人**向けで**読めない**ので、**子ども**向けの**プリント**がほしい。

◎**学校**の**トイレ**は**洋式**が少ない。 ◎**給食**の**量**が**少し**多い。

◎**学校**をもっと**きれい**にしてほしい。

◎**学校**に**意見箱**のようなものを**設置**してほしい。

◎**市内**で**将棋**の**大会**を開きたい！

「**青少年会館**」をしらな  
かった！！どんなことが  
できるところなのかよく  
わからない・・・

はな 話 しやすいふんいきなのであれば、<sup>たいめん</sup> <sup>あつ</sup> <sup>はなし</sup> 対面で集まって話をしたい！

## <sup>あつ</sup> <sup>ぼ</sup> <sup>あい</sup> **集まる場合** <sup>ぼ</sup> <sup>し</sup> <sup>ょ</sup> **どんな場所？いつ？**

◎<sup>がっこう</sup> <sup>きょうしつ</sup> <sup>あさ</sup> <sup>じかん</sup> <sup>やす</sup> <sup>じかん</sup> <sup>ほうかご</sup> 学校の教室で、朝の時間や休み時間、放課後などに、ついでに聞く。

◎<sup>いえ</sup> <sup>じてんしゃ</sup> <sup>ふんい</sup> <sup>ない</sup> <sup>ぼ</sup> <sup>し</sup> <sup>ょ</sup> <sup>かくち</sup> <sup>いき</sup> 家から自転車で30分以内の場所、各地域の市民センター、児童館など。

◎<sup>いちばん</sup> <sup>り</sup> <sup>そ</sup> <sup>う</sup> <sup>ひら</sup> <sup>い</sup> <sup>けん</sup> <sup>こう</sup> <sup>かん</sup> 一番の理想は、いつでも開いていて意見交換できる子ども・若者のための施設があるといい。

◎<sup>かいぎ</sup> <sup>しつ</sup> <sup>じゃない</sup> <sup>ところ</sup> ◎<sup>え</sup> <sup>き</sup> <sup>駅</sup>

## <sup>ぼ</sup> <sup>かん</sup> <sup>き</sup> <sup>ょう</sup> **その場の環境など**

◎<sup>い</sup> <sup>が</sup> <sup>い</sup> <sup>お</sup> <sup>と</sup> <sup>な</sup> スタッフ以外の大人はいないほうがよい

◎<sup>は</sup> <sup>な</sup> <sup>あ</sup> <sup>ねん</sup> <sup>れい</sup> <sup>わ</sup> 話し合うグループは年齢分けをしたほうが話しやすい ↔ いろいろな意見が聞きたいので年齢は分けないほうがよい

## オンライン

## テーマ②

<sup>し</sup> <sup>お</sup> <sup>と</sup> <sup>な</sup> <sup>い</sup> <sup>けん</sup> <sup>い</sup> 市や大人に意見を言える  
としたら、<sup>ほう</sup> <sup>ほう</sup> どのような方法だと  
い  
言  
い  
や  
す  
い  
？



## <sup>あつ</sup> <sup>ぼ</sup> <sup>あい</sup> **集まらない場合**

### <sup>い</sup> <sup>けん</sup> <sup>ぼ</sup> <sup>こ</sup> **意見箱・アンケートなど**

◎<sup>こう</sup> <sup>き</sup> <sup>ょう</sup> <sup>し</sup> <sup>せ</sup> <sup>つ</sup> <sup>だ</sup> <sup>れ</sup> <sup>か</sup> <sup>けい</sup> <sup>じ</sup> <sup>ばん</sup> <sup>せ</sup> <sup>つ</sup> <sup>ち</sup> 公共施設に誰でも書ける掲示板を設置する。

◎<sup>み</sup> <sup>ち</sup> <sup>か</sup> <sup>お</sup> <sup>と</sup> <sup>な</sup> <sup>い</sup> <sup>けん</sup> <sup>あ</sup> 身近な大人をとおして意見を上げられるように。

◎<sup>し</sup> <sup>こう</sup> <sup>し</sup> <sup>き</sup> 市の公式ホームページで。

◎<sup>グ</sup> <sup>ー</sup> <sup>グ</sup> <sup>ル</sup> Googleのアンケートフォームなど。

### <sup>エ</sup> <sup>ス</sup> <sup>エ</sup> <sup>ヌ</sup> <sup>エ</sup> <sup>ス</sup> **SNSについて**

◎<sup>だ</sup> <sup>れ</sup> <sup>か</sup> <sup>い</sup> <sup>けん</sup> <sup>か</sup> <sup>こ</sup> 誰が書いたかわかると意見を書き込みにくい  
と  
お  
も  
う  
の  
で  
意  
見  
を  
言  
う  
た  
め  
に  
は  
使  
い  
に  
く  
い  
。

◎<sup>こ</sup> <sup>め</sup> <sup>ん</sup> <sup>ト</sup> <sup>が</sup> <sup>し</sup> <sup>や</sup> <sup>す</sup> <sup>く</sup>、<sup>か</sup> <sup>き</sup> <sup>い</sup> <sup>ん</sup> <sup>だ</sup> <sup>ん</sup> <sup>が</sup> <sup>わ</sup> <sup>か</sup> <sup>ら</sup> <sup>な</sup> <sup>い</sup> コメントがやすく、書き込んだ人がわからない  
と  
す  
る  
と  
<sup>ティ</sup> <sup>ク</sup> <sup>ト</sup> <sup>ク</sup> <sup>か</sup> <sup>...</sup> ◎<sup>ラ</sup> <sup>イ</sup> <sup>ン</sup> <sup>と</sup> <sup>か</sup>。





### テーマ③

子どものために使ってほしいと寄付を  
もらったら、何に使うのがいい？

### 居場所

◎テーマ②の、子ども・若者のための施設  
を建設・整備する！居場所がほしい！

### 学校の費用

◎学校の授業料、給食費などが無料に  
なったり、教科書代が安くなるとよい。

### 習いごと

◎習いごとに行けるように使う。

### 公園

◎公園に遊具をたっぷり置く！

### 学校の設備

◎学校の設備を良くしてほしい！  
エアコン、冷水器、網戸、お湯が使える、  
トイレの洋式化、ウォシュレットの設置、  
AEDを増やす・・・など

### 移動の費用

◎出かけるときのバス代、電車代が、  
学生だと安くなる制度をつくる。



## おまけ

どうしてこのワークショップに<sup>さんか</sup>参加してくれただの？どうしたら、こういうものに<sup>さんか</sup>参加してくれる？

◎奨<sup>しょうがくせい</sup>学生で、関係者<sup>かんけいしゃ</sup>から案内<sup>あんない</sup>をもらったので、行<sup>い</sup>ってみようと思<sup>おも</sup>った。

◎いろいろな人<sup>ひと</sup>と意見交換<sup>いけんこうかん</sup>をしたかった。

◎義務<sup>ぎむ</sup>にしちゃったほうが行<sup>い</sup>くかも。

◎親<sup>おや</sup>から行<sup>い</sup>ってこいと言<sup>いい</sup>われた！

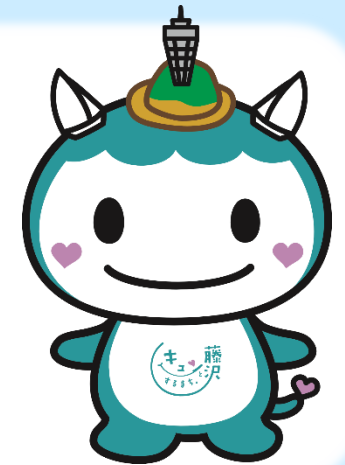
◎親<sup>おや</sup>から声<sup>こえ</sup>をかけられて行<sup>い</sup>ってみようと思<sup>おも</sup>った。

◎福祉<sup>ふくし</sup>や教育<sup>きょういく</sup>に興<sup>きょうみ</sup>味があった。

◎チラシなどが貼<sup>は</sup>ってあるだけではいかないと思<sup>おも</sup>う。

◎例えば大<sup>た</sup>学のゼミ<sup>だいがく</sup>の先生<sup>せんせい</sup>から勧<sup>すす</sup>められたら行<sup>い</sup>くかも。

### 3 <sup>おとな</sup>大人がわかったこと・<sup>き</sup>気づいたこと



このワークショップをやってみて、わかったことや  
<sup>き</sup>気づいたこと、<sup>おとな</sup>大人が<sup>き</sup>気をつけなければならないと  
<sup>おも</sup>思ったことをまとめました。



# (1) 子ども・若者の意見を聴くことについて



## ① 子ども・若者のみなさんに情報が届いていない！！

「居場所がほしい」という話が出たとき、青少年会館や自習室など、すでにある、子どもの居場所として用意された場所を知らない人がいることがわかりました。市のホームページなどにのっていますが、市のホームページは見ない、探してもよくわからなかった、とのことでした。

⇒ みなさんが意見を持つには、いまの状況などについて、正しい情報を知っていることが、とても大切です。みなさんに意見を聴くときは、そのまえに、いまの状況を説明したり、正しい情報をわかりやすく伝えることが大切だとわかりました。ホームページも見てもらえるように工夫する必要があると感じました。



## ② 気軽に、手軽に、ついでに・・・

わざわざ、会議室に集まる、というのはハードルが高い、という意見がありました。

⇒ 学校などの場や行き帰りのついでなど、何かのついでに意見を言う場があるといいという意見が多かったので、場所や集まり方について工夫が必要だと思いました。



### ③ 会議などに参加するには、身近な大人からの一押しが必要！！

今回のワークショップに参加したきっかけは、保護者の方や身近な方から、行ってみたらと声をかけてもらったから、という人が何人もいました。

⇒ 知るきっかけや興味をもつには、身近な大人から声をかけてもらうことが重要だとわかりました。子ども・若者のみなさんに向けたお知らせももちろんですが、身近な大人の方に向けたお知らせも行っていきたいと思います。



### ④ 同じメンバーで何回か集まると意見を言いやすい！！

今回のワークショップは2回集まるものでした。最初はみんな緊張ぎみでしたが、1回目が終わるころには仲良くなっていて、連絡先を交換していた人もいました。

2回目は、最初から楽しそうで、意見も活発に出ていました。

また、2回目があると、時間の調整がしやすく、意見交換の様子などをみて、予定より時間をかけたほうが良いテーマは時間をかけることができました。

⇒ 同じメンバーで何回か集まって意見交換できるしくみを考えたいと思います。



## ⑤ ファシリテーターは、<sup>ねんれい</sup> <sup>おう</sup>年齢に応じて！！

<sup>こんかい</sup> 今回のワークショップでは、<sup>さんか</sup>参加してくれたみなさんの<sup>ねんれい</sup> <sup>はな</sup>年齢が離れていたため、  
<sup>たんとく</sup>それぞれのチームを担当したファシリテーターは、どうやったら<sup>いけん</sup> <sup>だ</sup>意見が出しやすいか、  
<sup>ねんれい</sup>年齢に応じて<sup>くふう</sup>工夫をしていました。

<sup>しょう</sup> <sup>ちゅうがくせい</sup>小・中学生のみなさんに対しては、<sup>たい</sup>ていねいに<sup>よ</sup> <sup>そ</sup>寄り添って、<sup>こうこうせいいじょう</sup>高校生以上のみなさんに対し  
ては、<sup>ともだち</sup>友達のような感じで、<sup>すす</sup>進めてくれました。

⇒ <sup>さんかしゃ</sup> <sup>ねんれい</sup> <sup>おう</sup>参加者の年齢に応じた<sup>はいち</sup> <sup>たいおう</sup> <sup>たいせつ</sup>配置や対応が大切だとわかりました。





## ⑥ 意見は、できるだけ「そのまま」の言葉で記録・報告を！！

今回のワークショップでは、子どもや若者みなさんの「気づき」や「アイデア」を聴きたかったので、なるべく、出た意見はそのまま、発表をしてもらい、この報告書にもそのまま書くようにしています。しかし、私たち大人が作る報告書は、気をつけていても、大人の言葉でまとめてしまう傾向があるため、大人の都合のいいようにまとめてしまわないように、ワークショップのときに意見を書いてもらったふせんを確認しながら報告書を作成しました。

⇒ 意見を聴くときは、録音や記録などを必ずとって、できるだけ、そのままの言葉を残すように心がけます。

報告書などを作成したら、参加してくれたみなさんのほか、ホームページなどにものせて、みなさんがどのような意見を持っているのか、社会みんなで共有します。

## (2) いただいた意見の内容について



### ① 「居場所」がほしいという意見が多かった！

テーマ①やテーマ③で、「居場所」がほしいという意見が何回も出ていました。

「場所」(自習室やフリースペースなど)だけでなく、いろいろな人たちと交流したりつながることのできる「機会」を含めて「居場所」がほしいとのことでした。

⇒ 人によって、ほしい居場所の形は少しずつ違っていたりしましたが、お金がかからない、気軽に行ける、いろいろな制約を受けない、などの点は同じでした。



### ② 学校についての意見が多かった！

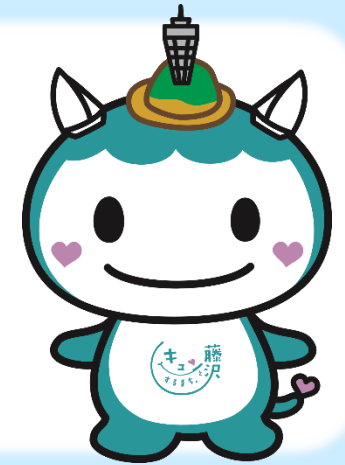
特に、小・中学生のみなさんは、学校の設備や環境についての意見が多かったです。

また、高校生以上になると、学校でかかる費用(教科書代など)の負担について意見が出ていました。

⇒ 学校がみなさんの生活の中で大きな関心を占めていることが改めてわかりました。



## 4 これからのこと



このワークショップでいただいた<sup>いけん</sup>意見を、どのように  
<sup>はんえい</sup>反映していくかについて、まとめました。





こんかい いけん  
今回出された意見や、ワークショップ  
で気づいたことを、市役所で働く大人や、  
ちいき おとな し  
地域の大人にもお知らせして、  
こ わかもの いけん き  
子ども・若者の意見を聴くしくみを  
かんが つく  
考えて、作っていきます。



こんご あたら じぎょう かんがえ  
今後、新しい事業を考えるときに

テーマ①や③でいただいた意見を

さんこう  
参考にします。



## 5 さいごに



はじめ<sup>と</sup>めて<sup>り</sup>の<sup>く</sup>取<sup>み</sup>組<sup>さん</sup>に<sup>か</sup>参加<sup>か</sup>して<sup>か</sup>いた<sup>か</sup>だ<sup>か</sup>いた<sup>か</sup>みな<sup>か</sup>さん、

送<sup>お</sup>り<sup>く</sup>だ<sup>だ</sup>して<sup>だ</sup>いた<sup>だ</sup>い<sup>だ</sup>た<sup>だ</sup>保<sup>ほ</sup>護<sup>ご</sup>者<sup>し</sup>の<sup>ゃ</sup>みな<sup>ゃ</sup>さん、

サ<sup>さ</sup>ポ<sup>ま</sup>ー<sup>ま</sup>ト<sup>ま</sup>して<sup>ま</sup>く<sup>ま</sup>れ<sup>ま</sup>た<sup>ま</sup>様<sup>ま</sup>々<sup>ま</sup>な<sup>ま</sup>大<sup>お</sup>人<sup>と</sup>の<sup>な</sup>みな<sup>な</sup>さん、

あ<sup>あ</sup>り<sup>り</sup>が<sup>が</sup>と<sup>と</sup>う<sup>う</sup>ご<sup>ご</sup>ざ<sup>ざ</sup>い<sup>い</sup>ま<sup>ま</sup>し<sup>し</sup>た<sup>た</sup>。

こ<sup>こ</sup>れ<sup>れ</sup>か<sup>か</sup>ら<sup>ら</sup>も<sup>も</sup>、<sup>い</sup>っ<sup>っ</sup>し<sup>し</sup>ょ<sup>ょ</sup>、<sup>い</sup>ろ<sup>ろ</sup>い<sup>い</sup>ろ<sup>ろ</sup>、<sup>か</sup>ん<sup>ん</sup>が<sup>が</sup>色<sup>し</sup>々<sup>々</sup>な<sup>な</sup>こ<sup>こ</sup>と<sup>と</sup>を<sup>を</sup>考<sup>か</sup>え<sup>え</sup>て<sup>て</sup>い<sup>い</sup>き<sup>き</sup>ま<sup>ま</sup>し<sup>し</sup>ょう<sup>う</sup>。



ねん れいわ ねん がつ ふじさわしこ せいしょうねんぶこそだ きかくか  
**2023年 (令和5年) 10月 藤沢市子ども青少年部子育て企画課**